

【提案シートの内容】	生徒からの質問	【質問に対する市長の考えなど】	担当課
<p>【見影山穴弘法の知名度アップ（パワースポットの開拓）】 見影山は、小学校の時、総合的な学習の時間でも訪れ、その歴史について学習しました。見影山の八十八か所巡りは、江戸時代に四国の八十八か所巡りには行けない人たちのために、山のふもとから山頂にかけて八十八体の弘法さんが祭られたことに由来しています。見影山の八十八か所巡りは、一つの山で八十八か所すべてがお参りできる、とても珍しいものだとして知り、見影山八十八か所巡りで幡豆のPRができないか考えてみました。現在、弘法さんをお参りするお遍路や八十八か所巡りは、日本中にたくさんあります。ウォーキングなどの健康ブームもあり、お年寄りを中心に若者にも人気があるそうです。他にも三河の新三河八十八か所巡りがあります。知多の四国八十八か所巡りでは、旅行会社や鉄道会社によるツアーが組まれており、休日には多く参拝者でお寺や神社、その周辺施設は賑わっているようです。お参りをするだけでなく、健康面や自然と触れ合うという面でも人気だそうです。</p>	<p>【質問1】 見影山八十八か所巡りは、江戸時代末期から続く歴史の深いものでありながら認知度は高くありません。手軽に巡ることができるパワースポットで、もっと多くの人に知ってもらい、訪れていただくためには、見影山八十八か所巡りなど隠れた市内の観光スポットの魅力を、広く情報発信していく必要があると思いますが、PR活動についての考えを教えてください。</p>	<p>【市長】提案シート1・提案シート2に共通した回答 西尾市の魅力のPR活動として、今、SNSを活用した情報発信を行っており、公式インスタ「にしおじかん」というアカウント名で観光スポットなどを紹介しています。西尾市の観光振興を中心となって行っていただいている西尾市観光協会という団体があり、Webサイトの運営やSNSを活用した情報発信、旅行会社への営業活動などを行っています。PR活動のポイントは2つあると思います。1つ目は、いかに市民の力を借りるかということです。SNSの影響力は非常に大きく、その典型的な例が佐久島です。島での1枚の写真が撮りたいために遠方から足を運んでくれます。行政も西尾の魅力を発信しますが、個人のSNSの利用率が高まり、市民の皆さんも素敵な写真を投稿しています。個々が良いと思う西尾の魅力をどんどん発信してもらうことが西尾の知名度を高める大きな力になると思います。「西尾の魅力を知って欲しい」という同じ思いで行動してくれる仲間をいかに増やすかが重要です。2つ目は、固い頭で考える観光の取り組みは、うまくいかないと感じます。いかに遊び心を入れながら、人の心を掴めるようなストーリーを作れるかが大事だと思っています。今は、良い景色が見れる、美味しいものが食べられるだけでは観光客は訪れてくれません。その土地ならではの食材を食べたり、ここでしかできない体験や経験ができることを外に伝えることが大切です。</p>	<p>商工観光課</p>
<p>【提案1】 見影山八十八か所巡りを幡豆のパワースポットとしてPRするのはどうですか。見影山の八十八か所巡りは、全国的にも例を見ない一つの山で八十八か所を巡るものです。知多半島や本場四国での八十八か所巡りは、車を使ったとしても1日で巡り終えることは不可能です。見影山なら徒歩でも1時間～2時間でお参りすることができ、忙しい人にもぴったりだと思います。自然を感じながら登山頂に着くと三河湾の景色を一望することができます。提案シート1「トンボロ干潟のツアー」に見影山の八十八か所巡りを組み込む案も面白いと思います。見影山は、名鉄西幡豆駅から徒歩10分ほどの場所です。「はずの民話」の舞台となった地を巡るウォーキングコースもあるので、名鉄にしがま線の利用者を増やすためにもパワースポットとしての活用を期待しています。</p>	<p>【質問2】 見影山は、山全体が自然のエネルギーを感じるパワースポットだと思います。観光スポットとなる可能性を秘めています。見影山の八十八か所巡りの魅力を市内外にPRしていくためにトンボロ干潟や三ヶ根山からのすばらしい眺望などと組み合わせ、観光ツアーを組んではどうかと思いますが、市長の考えを教えてください。</p>	<p>【市長】 提案シート1「指宿市のトンボロ現象」については、陸地と繋がることから「縁結びの島」としても有名であると教えていただきました。恋愛で願いが叶うということからヒントを得ましたが、見影山の八十八か所巡りは、穴弘法を巡ること、人間の欲望などを取り除き、願いが成就すると言われていました。幡豆地区には、願いの叶うスポットが見影山とトンボロ干潟と2か所あることとなります。例えば、幡豆に来ると「願いが叶う町です」とストーリーを作り、外に情報発信するなど柔軟で面白い発想が人と惹きつけると思います。他にも「願いが叶うツアー」的なルートを作り、バスツアーを開催しても面白いと思います。バス旅行は、市が企画する権限がないので、民間の旅行会社や西尾市観光協会のように旅行業法等に基づく免許を持つ事業所と協力すれば実現も可能だと思います。ツアーの提案は参考にさせていただき、観光協会等に話をしたいと思います。</p>	<p>商工観光課</p>